

# 音更町

三村 恭平

## 1. 概要と歴史

### 1.1 地名の由来

音更町の名前の由来は、アイヌ語の「オトプケ」（意味：毛髪が生ずる）からきている。「川の流れが乱れた髪のようにだったから」という説と、「河川に密生する柳の様子が髪のようにだったから」という二つの説が存在する。

### 1.2 音更町の歴史

画像 1 大川 宇八郎

#### 1.2.1 大川 宇八郎の土着

1880年(明治13年)、大川宇八郎が日高方面より山を越えて音更に来た。鹿の皮の買収を目的とし、サツテキオトプケ（今の下士幌相生付近）に土着し始め、1886年(明治19年)に14,5町を墾成し、アイヌ人を雇いさかんに耕作を始めた。



出所：音更町史 概要

#### 1.2.2 鈴木 銃太郎との親交

1882年(明治15年)7月15日、鈴木銃太郎が帯広へ入植した。このとき食事を共にし帯広まで道案内したのは宇八郎であり、晩成社と密接な関係であったことがわかる。

また、この時期にトノサマバッタの大量発生があり、国は係官を十勝に派遣してバッタの根絶をはかろうとしていた。彼は係官の求めに応じアイヌ150人を動員、バッタを叩き伏せ卵の生み付けた土は削って地中深く埋め、バッタ塚にしたりと責任を無事果たした。

#### 1.2.3 大洪水

9月、皮肉にも十勝川中島の集落に水かさ3m以上の大洪水が襲った。独木舟を持っていたため住民は救出できたが、一族にはすべてを失ったも同然の大洪水であった。

水が引くと中島の面積は半分ほどになっており、宇八郎の家も流され家屋は数戸しか残らず、この大洪水は浸水家屋2033戸、流失家屋340戸、水死者21人という被害をもたらした。追い打ちをかけるように、1922年再び十勝川が氾濫をおこし、縮小していた中島は跡形もなく消えてしまった。

### 1.2.4 音更町発祥

しかし、この甚大なる被害にもめげず、音更町は大川宇八郎のもと最盛期を迎えた。開墾土地 14 町 2 反余馬 150 頭、牛 80 頭を飼育。宇八郎は大津神社をはじめ、神社や寺に寄進し、小学校の敷地 1500 坪を提供したりした。公職にはなぜか就かなかった宇八郎だが、彼が亡くなって 23 年後、町と団体と有志が「大川宇八郎顕彰碑建立協賛会」をつくり、下士幌神社境内に顕彰碑を建てた。

開基 80 年目にあたる 1980 年には、宇八郎の顕彰碑は本照寺に移設、時を同じくしてそこに「音更町発祥の地」記念碑を建立した。

画像 2 「音更町発祥の地」記念碑

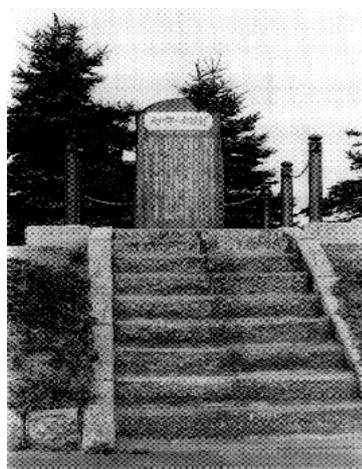


表 1 音更町の歴史

出所：音更町史 概要

1901 年		音更外二村戸長役場が設置された。
1906 年	4 月	更村、然別（しかりべつ）村、東士狩（ひがししかり）村の 3 村と凋寒（しぼさむ）村、蝶多（ちょうた）村の 2 村の各一部が合併、二級町村制が施行され、音更村となった。
1921 年	4 月	音更村、東士狩村、凋寒村の 3 大字の各一部から川上村（現・士幌町、上士幌町）、大字東士狩村の一部から鹿追村（現・鹿追町）を分村した。→一級町村制音更村
1925 年		村内の 5 大字を行政字に再編。 音更村 → 下音更、中音更、下士幌、中士幌 然別村 → 然別 東士狩村 → 上然別、下然別 凋寒村 → オサルシナイ 蝶多村 → アネップ、オサルシナイ、中士幌、下士幌
1953 年	7 月	町制施行、音更町となる。
2007 年	10 月	NHK 帯広放送局と民放 4 局（北海道放送（HBC）・札幌テレビ放送（STV）・北海道テレビ放送（HTB）、北海道文化放送（uhb））の地上デジタル放送開始（送信所は各局とも十勝川温泉の近くにある十勝ヶ丘に置かれた。またアナログ放送では未開局だったテレビ北海道（TVh）は 2011 年（平成 23 年）11 月 7 日に開局した。）

出所：音更町 Wikipedia

## 2. 地理と気候

図1 音更町 位置

### 2.1 音更町の位置

音更町は十勝平野のほぼ中央に位置し、十勝の中心を象徴する心臓のような形をしていることが特徴である。周りには帯広市や士幌町が隣接しており、面積はおよそ 466 平方km、中央を北緯 43 度の緯線が、東経 143 度の経線が通っている。



出所：帯広市 HP

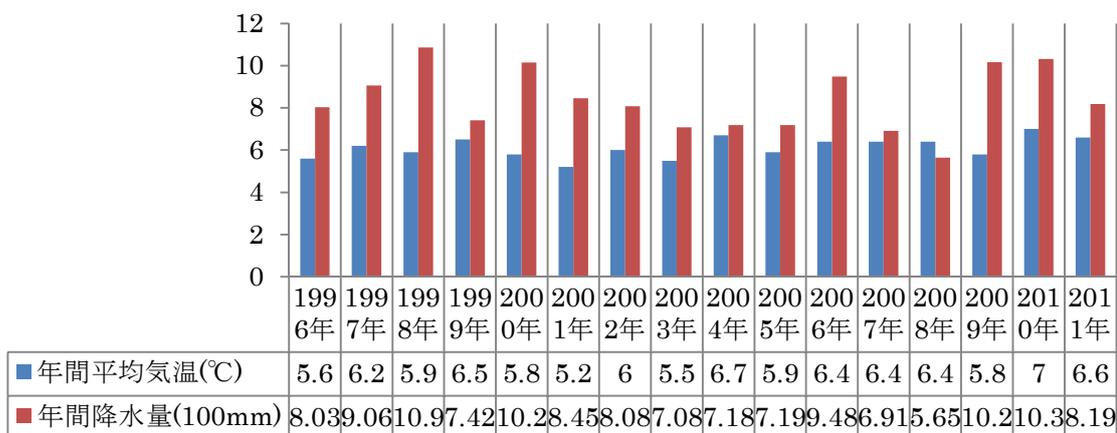
また、音更川を中央に士幌川、然別川が北から南に貫流し、いずれも十勝川にそそいでいて地質もよく、各種農産物の育成に適していて、道内でも屈指の穀倉地帯となっていることも特徴である。

### 2.2 気候

典型的な内陸性気候であり、冬はとても寒く、 $-25$  度以下になる日も少なくない。2000 年 1 月 27 日には  $-32.1$  度を記録している。2004 年から 2011 年では、年間平均気温は  $6.4^{\circ}\text{C}$ 、年間平均降水量総量は  $813.5\text{mm}$ 、平均日照時間は  $1,961$  時間となっている。最大積雪が、近年では 2004 年 2 月に  $111\text{cm}$  を記録している。

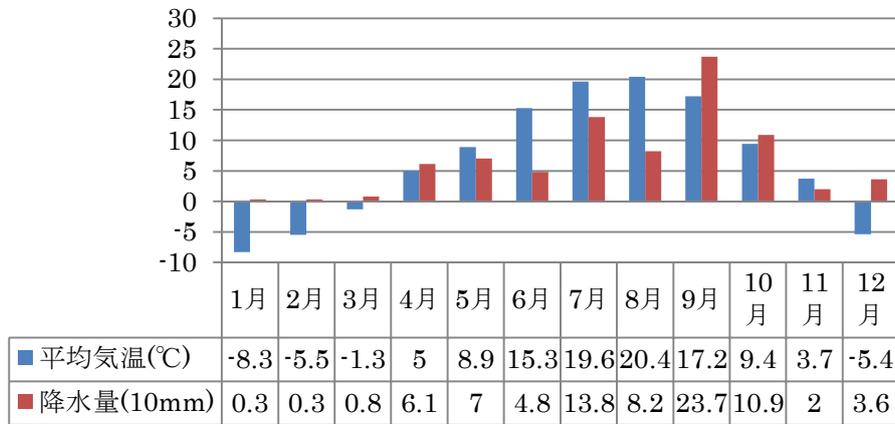
夏と冬の差が激しいが、天気の良い日が多く、住みやすいところとなっている。

グラフ1 音更町 年間平均気温 年間降水量



出所：平成 23 年度音更町統計書より筆者作成

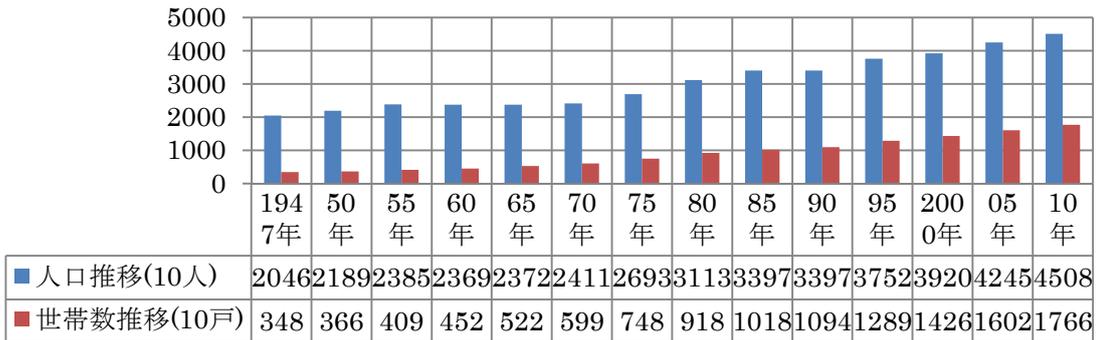
グラフ 2 音更町 月別平均気温 月別降水量



出所：気象庁 気象統計情報

### 3. 人口と世帯数

グラフ 2 音更町 人口世帯数推移



出所：平成 23 年度音更町統計書より筆者作成

1947 年以降、人口は逡増している。2009 年には人口が 4 万 5 千人を突破し、音更町は道内で人口が最大の町となった。また、2012 年 7 月時点で、人口は 45582 人を記録し、前年度に比べて 40 人の人口が増えた。

2010 年の世帯数は、1947 年の記録のおよそ 5 倍にも増加し、現在は、約 19396 世帯が音更町に住み、前年度に比べて 24 世帯が増えた。

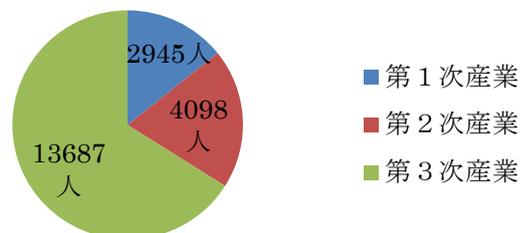
この人口増加には大規模な宅地開発が行われたことが深く関わっている。しかし、若い世代の人口が爆発的に伸びたひびき野、すずらん台両地区周辺では「学校の教室数が足りない」という新たな問題が発生し始めた。さらに、帯広市に近いということが理由で人口が増加したという側面が大きく、今後「音更だから住みたい」という積極的な価値付けが課題となってくる。

## 4. 音更町の産業

### 4.1 産業別人口

音更町の第1次産業就業者数は2945人、第2次就業者数は4098人、第3次就業者数は13687人。それぞれの割合は第1次産業が14.2%、第2次産業が19.8%、第3次産業が66.0%を記録している。北海道の平均産業別人口割合と比べると、音更町は第1次産業の割合が高く、第3次産業の割合が低い。

グラフ4 音更町 産業別人口



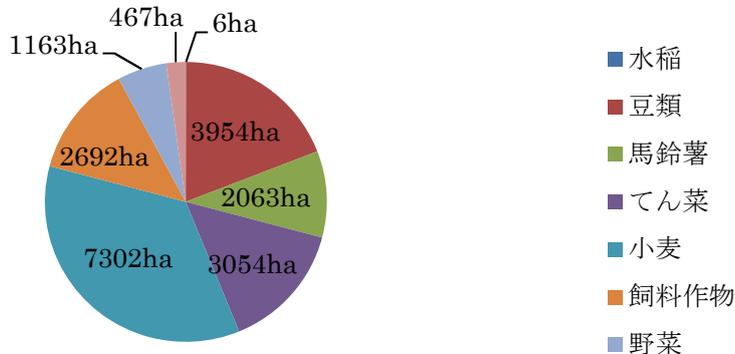
出所：平成23年度音更町統計書より筆者作成

### 4.2 農漁業

音更町は、東部丘陵地帯を除き、ほぼ平坦な地形である。また、恵まれた水利による肥沃な土壌、年間日照時間が長いことなど農業経営を行う上での地形的・気候的条件に恵まれていることが特徴である。この恵まれたあらゆる条件を生かし、約22,000haの広大な農地で、専業農家を主体に約740戸の農家が主に小麦や豆類、てん菜に馬鈴薯など。野菜、稲作、酪農および肉用牛を中心に、大型農業機械による大規模土地利用型農業を展開している。しかし、農作物の育成には適しているが、冷害などに悩まされることもある。そのため、寒冷地農業の確立をめざして、コストの低減や機械の共同化、さらには基盤整備の推進によって農業経営の近代化を進めるなど、将来に向けての基盤づくりにも積極的に取り組んでいる。また、市町村別の小麦の作付面積が日本一であり、人参の作付面積、および収穫量が全道一である。しかし、農家戸数自体は昔に比べだいぶ減少している。2011年の時点で、701戸である。

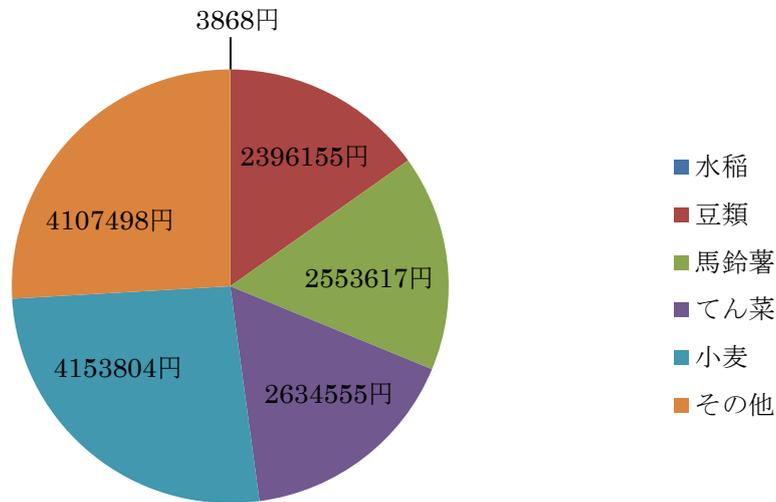
音更町は陸に囲まれ海に隣接していないため、漁業はまったくと言っていいほど活動していない

グラフ5 音更町の農業 作付面積



出所：平成23年度音更町統計書より筆者作成

グラフ6 音更町の農業 生産額



出所：平成 23 年度音更町統計書より筆者作成

### 4.3 商工業

音更町には 44 の卸売業者と 237 の小売業者、26 の事業所が活動している。

最近では帯広市に隣接する音更町の木野地区に大型商業施設が進出し、十勝川沿いにニュータウン建設が進んだ一方で、古くから町の中心だった音更地区は都市機能を備えたエリアとして公共施設の充実したシビック・ゾーンの色合いが強い地域となった。

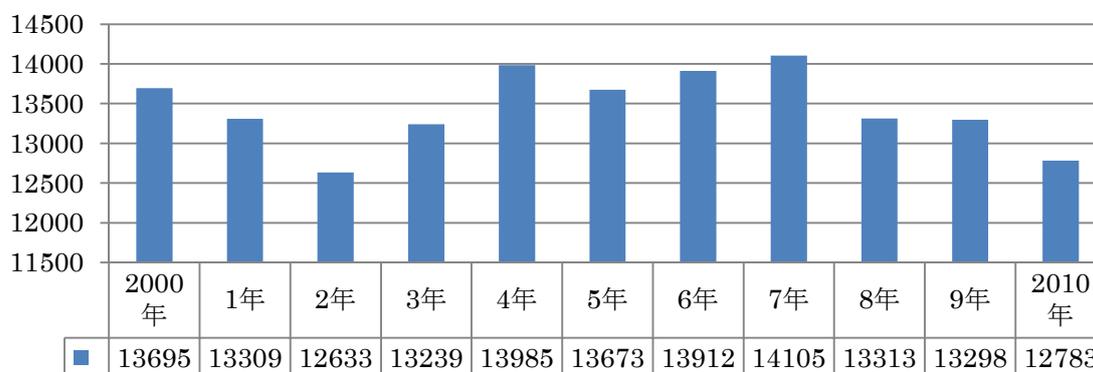
音更町市街地より 1.6km の地点には音更町 IC 工業団地という、事業拡大や新たな事業展開を計画している企業のための分譲団地があり、帯広市まで約 6km と利便性が高く、国道 241 号と北海道横断自動車道音更帯広インターチェンジと接しており、また補助幹線となる道道、町道も整備済みと、交通アクセスには優れた立地条件にあるため、この地域を中心に音更町の商工業はさらに活性化すると思われる。

## 5. 観光

### 5.1 音更町の観光客数

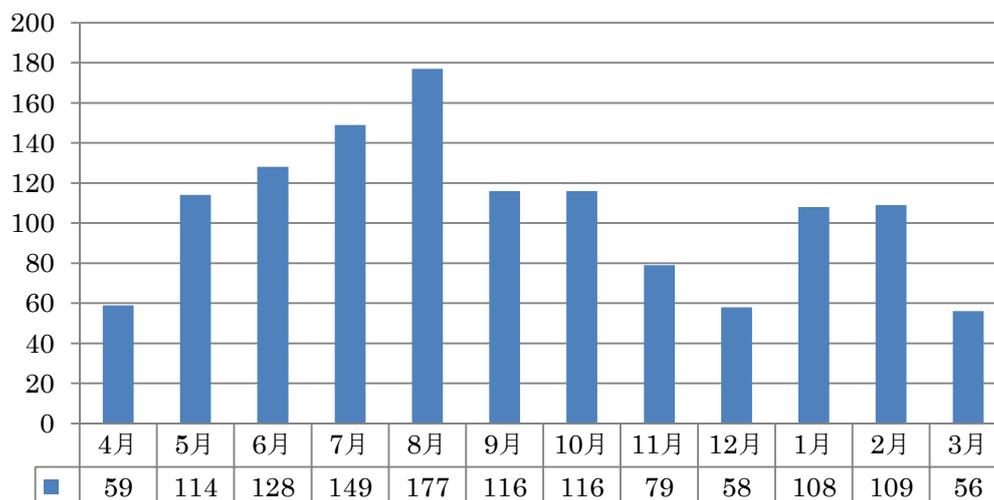
2011 年度上期において、音更町の観光入込客数は約 6200 人だった。これは、東日本大震災の発生や道東道の無料化実験が終了したにもかかわらず、前年の上期の観光入込客数とほぼ変わらない結果だった。これには、前年に口蹄疫で中止となったイベントの開催などが減少を打ち消したものと推測できる。

グラフ7 音更町 観光入込客数(100人)



出所：平成 23 年度音更町統計書より筆者作成

グラフ8 音更町 2011年度月別観光入込客数(1000人)



出所：十勝総合振興局 HP

## 5.2 音更町 名所

### 5.2.1 十勝川温泉

音更町の雄大な十勝平野の中央を流れる十勝川のほとりには「十勝川温泉」がある。この温泉は世界でも珍しい「モール（植物性）温泉」（亜炭層から湧出する温泉で、植物性（モール）の有機物を多く含み、肌への刺激が少なく、一般の温泉にくらべ天然保湿成分を多く含むため、湯上りに肌がツルツルするになることを実感できる美人の湯として知られている）として広く知られ、2004年11月に北海道遺産に指定された。

画像3 十勝川温泉



出所：十勝川温泉観光協会

## 5.2.2 ハナック

十勝川温泉のすぐ近くの十勝が丘公園には「ハナック」と呼ばれる大きな花時計がある。かつて世界一の大きさを誇った直径 18m の大きな時計で、あたり一面には色鮮やかな花が咲き、とてもきれいなので観光客が多く立ち寄る。

画像 4 十勝が丘展望台

## 5.2.3 十勝が丘展望台

十勝が丘公園を上がってすぐの展望台。ここでは温泉街、悠々と流れる十勝川や広大な十勝平野、はるか遠方の日高山脈の山並みが一望できる。また、綺麗な夕陽が眺められるので撮影スポットとしても人気である。



出所:北海道観光情報サイト

## 5.3 音更町 イベント

### 5.3.1 音更町 咲くらまつり

音更町では、毎年多くの祭りが開催される。春には満開のエゾヤマサクラのなか、咲くらまつりが開かれる。音更町を代表する桜の名所、鈴蘭公園の夜桜をライトアップし、きれいな夜桜を堪能することができる祭りである。

### 5.3.2 音更夏祭り

音更夏祭りとは、北海道の音更町で開催される夏祭りの花火大会で、毎年きれいで迫力のある花火が打ち上げられる。2012 年は 30 回目の記念として、カラフルな光の大輪が堪能できる創作花火とフィナーレに登場する豪快なスターメインが見どころである。他にも、こまば夏祭りや木野夏祭りといった祭りも開催され、毎年多くの町民が訪れている。

### 5.3.3 十勝牧場まつり

秋には家畜改良センター十勝牧場で十勝牧場まつりが開かれる。この祭りでは、牧場業務の紹介のほかに、乗馬体験、子牛の哺乳体験、ハイジベッド体験などや、各種ゲームイベントなどが企画されており、毎年多くの町民が自然と動物にふれあっている。

画像 5 彩凜華

### 5.3.4 十勝川白鳥祭り「彩凜華」

冬には十勝が丘公園で十勝川白鳥祭りが開催される。この祭りでは、約 700 個の彩凜華という光のオブジェが音楽に合わせて点灯する幻想的な光景を眺めることができる。



凍てつく凜とした白銀の大地と瞬く星空の下、彩りと温かみある無数の光源が渾然一体となって、未だかつて経験したことのない

出所：十勝川温泉観光協会

い不思議な空間へと人々を誘い、多感に、表情豊かに、そして詩的に語りかけてくる光と音のメッセージとして、「彩凜華」という名前がつけられた。

- ・音更町 Wikipedia:

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%9F%B3%E6%9B%B4%E7%94%BA>

- ・音更町 HP 「町のあらまし」: <http://www.town.otofuke.hokkaido.jp/town/>

- ・音更町史 概要:

[http://www.tokachi.pref.hokkaido.jp/d-archive/sityousonsi/otofuke\\_gaiyou.html](http://www.tokachi.pref.hokkaido.jp/d-archive/sityousonsi/otofuke_gaiyou.html)

- ・農林水産省「わがマチ・わがムラ〈音更町〉」:

<http://www.machimura.maff.go.jp/machi/contents/01/631/index.html>

- ・音更町物産協会 HP: <http://www.otofukebk.com/>

- ・どうしんウェブ「音更町が人口4万5千人を突破」:

<http://www.hokkaido-np.co.jp/cont/video-archive/?k=2009033101.html>

- ・音更町十勝川温泉観光協会 HP: <http://www.tokachigawa.net/spa/index.html>

- ・BEST! from 北海道「十勝が丘展望台」:

[http://www.bfh.jp/theme/theme\\_searchdetail/70020101201/](http://www.bfh.jp/theme/theme_searchdetail/70020101201/)

- ・音更町 国勢調査「平成23年度音更町統計書全体」:

<http://www.town.otofuke.hokkaido.jp/town/outline/toukei/otofuketyoutoukeisyo.data/otofuketyoutoukeisyo23.pdf>

- ・Web TOKACHI「【4万5千人の向こう 音更町長選(24日告示)】(上) 増える人口」:

<http://www.tokachi.co.jp/feature/200903/20090318-0000937.php>

- ・北海道音更町土地開発公社【IC工業団地】: <http://www.ic-otofuke.or.jp/>

- ・平成23年度(上期)観光入込客数調査 十勝管内集計表

[http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/H23kamiki\\_irikomi.pdf](http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/H23kamiki_irikomi.pdf)

- ・平成23年度(下期)観光入込客数調査総合振興局集計表

[http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/H23shimoki\\_irikomi.pdf](http://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/H23shimoki_irikomi.pdf)

- ・ハナック: <http://www.h6.dion.ne.jp/~mkrin/hanaxtuku.html>

- ・気象庁 気象統計情報

[http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly\\_a1.php?prec\\_no=20&block\\_no=1204&year=2011&month=&day=&view=](http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly_a1.php?prec_no=20&block_no=1204&year=2011&month=&day=&view=)